

施策4 生涯にわたる心身両面の健康づくりを 支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
健康づくり事業の参加者数	957人	256人	1,200人

◆施策を推進する事業

地域での健康づくりの普及啓発 ・介護予防やロコモティブシンドローム予防等の 教室の実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	- 地域において、保健環境委員や民生委員・児童委員等と連携して、ロコモティブシンドローム予防教室等を開催します。 実施予定 9回(180人) - 身近な地域に出向き、健康づくりに関する講話や健康チェック、介護予防に関する教室を実施し、心身の健康づくりに関する普及啓発を行います。 実施予定 16回(270人)			
実績 (令和3年度)	16回 224人 <内訳>ロコモティブシンドローム予防教室4学区80人 ママロコモ予防教室(出張型)2回4組、男の筋トレ教室2回13人、介護予防教室7回99人、健康づくり教室1回30人			
スポーツと健康フェアの実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	- スポーツと健康フェアの実施 地域における健康づくり事業の一環として、財団法人名古屋市教育スポーツ協会と共催する「スポーツと健康フェア」を、小規模化などの感染防止対策を工夫し、啓発を行います。 目標：事業実施 - 地域健康相談の実施 区内企業と連携し、感染防止対策に努めつつ出張健康相談を開催することで、区民の健康づくりを支援します。 実施予定 3回			
実績 (令和3年度)	スポーツの健康フェア(中止)			

**取組内容
(令和4年度)**

子育て中の保護者を対象とした健康教室に託児スタッフを配置し、受講者が講話や実習に集中して参加できる体制を整えた産後の健康づくり教室を開催し、ロコモティブシンドロームの予防及び乳がん予防について知識の普及・啓発を図ります。
6回開催予定(2日コース×3回)

**実績
(令和3年度)**

4回開催 延べ32人参加

施策 5

障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する 障害者の数	190人	251人	220人

◆施策を推進する事業

「中区障がい福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を 掲載したガイドブックの作成		福祉課
取組内容 (令和4年度)	「中区障がい福祉サービスガイドブック」を作成し、障害福祉サービスを提供する事業所の情報を掲載することによって、生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援します。	
実績 (令和3年度)	1,000部発行（2月） 区ウェブサイトへ掲載（2月）	

授産製品の普及・販売促進		福祉課
取組内容 (令和4年度)	障害のある方が作られた製品（授産製品）を販売する「なかよしマーケット」を中区役所庁舎内で開催し、授産製品の普及・販売促進に努めます。	
実績 (令和3年度)	24回実施、9事業所（延べ69事業所）参加 新型コロナウイルスの感染予防対策を取りながら、一度も中止せず開催	

施策 6 高齢者が地域で安心して暮らせるよう 支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える地域包括ケアの推進に取り組みます。

指標	当初値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
認知症や要介護状態になった時、いきいき支援センターなどの相談先があるのを知っている区民の割合	40.8%	44.4%	50%

◆施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及啓発
・介護まつりinなかの開催

将ビ

福祉課
保健予防課
いきいき支援センター
中区社会福祉協議会

取組内容 (令和4年度)

医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の普及啓発を実施するとともに、将来への備えを考えていただくきっかけづくりを進めます。

- ・介護まつりinなか2022の開催
区民に対し、高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的としたイベントを開催します。11月13日（日）開催予定
- ・いきいき支援センターの周知
高齢者の困りごとの相談先であるいきいき支援センターについて、チラシやPR動画、お薬手帳シール等を活用して周知し、認知度の向上を図ります。
- ・「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施（いきいき支援センター）
大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、はいかい高齢者おかえり支援等認知症に係る事業を実施します。
- ・認知症市民講演会の開催（保健センター、いきいき支援センター）
認知症の早期発見や認知症の方への対応など、認知症の正しい知識を学ぶための講演会を実施します。
- ・認知症バリアフリーの推進（いきいき支援センター）
認知症になっても、住み慣れた地域で普通に暮らし続けていくため、「まちぶらオレンジマップ」の普及を進め、買い物や移動、趣味活動などの地域での様々な場面での外出や交流の障壁を減らしていく取り組みを推進します。

取組内容 (令和4年度)	・サロン活動の充実（区社会福祉協議会） 高齢者をはじめとした地域住民の閉じこもり予防や交流を目的とするふれあい・いきいきサロンの活動支援、及び運営者のスキルアップや新たな参加者の拡大に向けた周知・啓発を行います。 ・地域支えあい事業の実施（区社会福祉協議会） 支援を必要とする高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民の支援により解決する地域支えあい事業の周知・啓発、及び実施学区の拡大や円滑な取り組みを支援します。 ・在宅医療と介護についての普及啓発の実施 ・介護予防に係る事業の実施（別掲）
実績 (令和3年度)	・介護まつり in なかONLINE2021の開催 （1月6日：先行上映会開催、1月11日：動画配信） ・地域包括ケアシステムPR動画の放映、お薬手帳シールの活用 ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練参加者 23人 ・認知症市民講演会参加者 62人 ・まちぶらオレンジマップ登録事業所 130か所 ・サロン実践者のつどい、研修会の実施 3回 ・地域支えあい事業の実施学区 5学区

高齢者世帯への支援及び高齢者虐待と孤立死の防止 重点		福祉課 いきいき支援センター
取組内容 (令和4年度)	・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、高齢者福祉相談員による訪問、いきいき支援センターによる見守り支援事業の実施、民生委員による訪問など、多様な主体による見守り活動を実施します。 ・民生委員や居宅介護支援事業所等の関係機関と情報共有を図り、高齢者虐待の発生予防・早期発見に努めます。また、ケース会議において対応を協議し、適切な支援に結び付け、再発防止に努めます。 ・地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討し、高齢者の孤立化や孤立死の防止に努めます。 ①ケース会議 随時 ②虐待等連絡会議 年4回開催予定 ③中区地域支援ネットワーク運営協議会 年2回開催予定 ④中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 年1回開催予定	
実績 (令和3年度)	・高齢者福祉相談員による訪問活動 3,432回 ・見守り支援員による訪問活動 286回 ・ケース会議 随時開催 ・虐待連絡会議 4回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会 1回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1回開催	

認知症サポーターの養成講座の開催		将ビ	いきいき支援センター 福祉課
取組内容 (令和4年度)	認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターの養成講座をオンラインも活用しながら開催、及び既受講者へのフォローアップを実施します。 <u>認知症サポーター養成講座 40回開催予定</u>		
実績 (令和3年度)	認知症サポーター養成講座：38回開催、976人受講		

サロン等での介護予防についての支援 ・高齢者サロンなどで保健センターの専門職員が 出張指導を実施		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	・コロナ禍において、外出ひかえによる孤立感の増大や体力低下が課題とされる中、地域のサロン等へ専門職を派遣し、正しい知識の普及により、高齢者が介護予防に取り組むことができるよう、地域サロン等活動支援事業を実施します。 <u>43か所、90回開催予定</u> ・高齢者サロン等の主催者を対象に、コロナ禍で休止されているサロン等が、感染予防対策を取りながら安全な再開に向けて支援します。 <u>2回開催予定</u>		
実績 (令和3年度)	実施場所31か所、実施回数62回		

シニアお出かけ情報マップによる情報の発信		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	令和3年3月作成した既存のマップの情報を令和4年3月に更新し、市民へ配布し情報発信します。 <u>配布目標：600部</u>		
実績 (令和3年度)	600部作成し地区役員、医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係機関を通して市民に491部配布		

なごやかクラブなかの活動への支援		重点	福祉課
取組内容 (令和4年度)	なごやかクラブなか（老人クラブ）の活動を支援するとともに、魅力や活動を広く周知し、加入を呼びかけます。		
実績 (令和3年度)	・広報なごや11月号区版トップ面への掲載 ・シニアお出かけカレンダーへの掲載 ・行政情報モニターへの掲載 ・65歳到達向けの地域包括ケア普及啓発チラシへの掲載 ・老人クラブ紹介リーフレットの組回覧実施		

施策7 安心して子どもを産み育てられる環境 をつくれます

安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て相談体制の充実をはかるとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
子育てに関する相談窓口（子育て世代包括支援センター）を知っている区民の割合	70.9%	79.2%	80%
保育所等利用待機児童数	0人	0人	0人

◆施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知		将ビ	予算	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	子育て家庭を支援するため、親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報をひとつにまとめた子育てマップを作成するとともに、子育てに関する相談先をわかりやすく表記した吸着シート等を作成します。			
実績 (令和3年度)	・子育てマップ 4,000枚配布 ・子ども医療証カバー 800枚配布 ・吸着シート 1,000枚配布 区内の保育施設や子育て関係機関等をはじめ、なかっこ広場、子育てサロン、子育て支援講座等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知			

なかつこ広場・子育て支援講座の開催

将ビ

予算

民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

- ・主任児童委員や子育て関係機関で構成する子育て支援ネットワーク「なかつこ★ねっと」とともに、地域で親子が気軽に参加できる遊びの場や子育て交流の場を提供します。
なかつこ広場 5回開催予定
- ・子育て中の保護者や子育て支援者を対象とした、子育て支援講座等を開催します。
子育て支援講座 2回開催予定
子育て支援者向け講座 2回開催予定
- ・子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンをより充実させるため、イベント等を開催します。
子育てサロンへの充実 随時

実績
(令和3年度)

- ・なかつこ広場 5回開催（6月、7月、10月、11月、2月）
- ・子育て支援講座 2回開催（6月、2月）
- ・子育て支援者向け講座 3回開催（9月、2月、3月）
- ・子育てサロンへの講師派遣 3回派遣（12月、2月、3月）

赤ちゃん訪問事業の実施

将ビ

民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

主任児童委員等が生後4カ月から7カ月の第一子のいる家庭訪問し、子育てサロンをはじめ地域の子育て支援情報等を提供します。

実績
(令和3年度)

赤ちゃん訪問件数 476件

外国人への子育て支援事業
(外国人向け子育て教室の充実)

将ビ 予算 拡充

保健予防課
民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

- ・多文化共生型の子育て教室
新型コロナウイルス感染症の流行に伴う感染不安や行動自粛、交流・相談の場の縮小により、孤立した子育て環境になりやすい。国籍を問わず多文化交流を図りながら、誰もが安心して子育てに取り組めるよう通訳を配置した子育て教室を開催します。目標：6回（奇数月に開催予定）
- ・出張による育児・健康相談
外国人が集う施設や会場へ、必要に応じて通訳者同行で出向き、育児・健康維持促進に必要な情報提供や相談等ができる機会を提供します。（2回開催予定）
- ・外国人保護者への新生児乳児訪問の際に、通訳者が同行します。目標：通訳者の同行数 20人
- ・外国人保護者の子育て不安解消のため「外国人のための子育てチャート」を配布します。
- ・外国人住民が適切に子育て支援サービスや生活支援施策の案内等を受けることができるよう、わかりやすい情報提供や安心できる相談体制の強化に努めます。

実績
(令和3年度)

- ・多文化共生型子育て教室 5回実施
- ・出張による育児・健康相談 1回実施（キッズステーションにてオンライン開催）
- ・外国人保護者への新生児乳児訪問の通訳者の同行 5人
- ・外国人のための子育てチャートの配布 93人

パクパク教室の開催（乳幼児期における食育の推進）

予算 拡充

保健予防課

取組内容
(令和4年度)

離乳期に、離乳食指導、歯科指導、個別相談を行い、離乳食に関する不安の軽減と幼児食へのスムーズな移行を支援します。また、保護者が安心して教室に参加できるように、託児スタッフに加え外国人対応のため通訳者を配置します。
6回（1回2日間コース）開催予定

実績
(令和3年度)

パクパク教室（10か月～1歳の離乳食教室）4回
※6月、8月は開催中止

取組内容
(令和4年度)

- ・主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携し、適切な支援のための協議や情報交換等を行い、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努めます。
なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催予定
実務者会議 月1回、サポートチーム会議 随時
- ・児童虐待の予防、再発防止を図るため、家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等を行います。また、DV対応（女性福祉相談）との連携を強化して対応します。
- ・居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認に努めます。
- ・出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、家庭訪問など継続的な支援を実施します。また、医療機関や薬局等を通じて必要な方に情報が届くようリーフレット等の配布と情報提供の協力を依頼し、区内の医療機関（産科・小児科）及び愛知県薬剤師会と連携し、児童虐待の発生を未然に防止します。（配布資料：予期せぬ妊娠の相談窓口「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかつこ子育てマップ」等）
- ・妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を図るため、区内産婦人科等医療機関等との研修会・連絡会を実施します。小児・周産期医療看護職連携会議 1回開催予定
- ・児童虐待防止推進月間（5月、11月）を中心に、児童虐待防止の啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）や講座・研修会等を実施し、子どもを虐待から守るまちづくりを進めます。
虐待予防研修会の開催 2回開催予定

実績
(令和3年度)

- ・なごやこどもサポート中区代表者会議（10月）書面開催
- ・中区実務者会議（月1回）
- ・サポートチーム会議（9回）
- ・医療機関や薬局等への資料配布と育児支援を必要とする家庭についての情報提供の協力を依頼。
配布先：259か所、内訳：区内の産科・小児科医療機関(59)、
中区薬剤師会(80)、中区歯科医師会(120)
配布資料：「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、
「なかつこ子育てマップ2021年度」
- ・区内産婦人科等医療機関と連携した小児・周産期医療看護職連携会議（3月開催）
- ・街頭での啓発活動（11月）※5月は中止
- ・子育て支援講座 2回開催（6月、2月）
- ・子育て支援者向け講座（虐待予防研修会）
3回開催（9月、2月、3月）

施策 8 子どもが健やかに育つよう支援します

子どもが健康で育つことができるよう地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,903人	1,448人	2,000人

◆施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	子ども同士や地域の人とのふれあいを通して、豊かな人間性や社会性を身につけられるように支援します。		
実績 (令和3年度)	中止		

見守りプロジェクトの実施 (子どもを守るPTAパトロールへの協力)		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	警察など関係機関、地域団体と連携し、子どもの見守りプロジェクトに取り組みます。また、市教育委員会、市立小中学校PTA協議会及び学区のPTAが中心となって行う夏・冬・春のパトロール（通学路などの危険・有害な環境の総点検活動）に協力します。 <u>重点校3校への協力</u>		
実績 (令和3年度)	- 夏のパトロール：34名 - 冬のパトロール：30名 - 春のパトロール：中止		

中学生、高校生世代の学習支援事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援事業を区内3か所（生涯学習センター、前津児童館、中消防署）で実施します。また、中学生の学習支援事業に参加し高等学校等へ進学した生徒を対象に、高等学校等進学後のアフターフォローとして学習の場の提供と相談支援等を行います。		
実績 (令和3年度)	参加者数：23人		

成人の日記念式		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	「はたち」を迎える青年が健やかに成長したことを祝い、前途を励ます記念式を開催します。成人の日記念式は、公募及び各学区からの推薦による実行委員会の企画・運営により実施します。		
実績 (令和3年度)	出席者 264人（第1部：142人、第2部：122人）		

青少年健全育成運動		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・ 青少年健全育成作文の募集 青少年の体験活動や自主的な活動をすすめるため、将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域に住む人とのつながりをテーマに、区内の小中学生から作文を募集します。（7月～9月） ・ 青少年育成区民大会 青少年のための文化、芸術や地域についての学習の機会として開催します。また、青少年健全育成優秀作文の表彰を実施します。あわせて、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品（ポスター・書道）を表彰、展示します。 <u>（12月3日（土）実施予定）</u> ・ 青少年をまもる運動 青少年の非行や問題行動を未然に防ぐ、地域のよりよい環境づくりについて、市民に対する理解と協力を目的とする啓発活動を夏季（7月1日～8月31日）、冬季（12月11日～1月10日）の期間に実施します。 <u>目標：青少年育成区民大会の参加者数 200人</u>		
実績 (令和3年度)	青少年育成区民大会の参加者数 146人		

子ども食堂の開設及び運営の支援		重点	中区社会福祉協議会
取組内容 (令和4年度)	子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を行います。また、前津児童館の管理運営を行う名古屋おやこセンターと共催し、夏休み・冬休み期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施します。		
実績 (令和3年度)	子ども食堂開設支援：相談支援45件 子ども食堂の実施（中区在宅サービスセンター）：延べ7回、参加178名（夏休み期間は当初予定を短縮して開催し、冬休み期間は中止）		

施策 9

誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	40.4%	42.4%	50.0%

◆施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	生活保護受給者等生活困窮者の早期の就労と自立のため、公共職業安定所との連携により区役所内に設置されている就労支援コーナーを活用し、きめ細かい就労支援を行います。 目標：求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 50.0%		
実績 (令和3年度)	求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 42.4%		

ホームレス等の自立支援		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	ホームレス等が自立した生活に移行できるように関係公所と連携し、生活や健康に関する相談のための巡回訪問を実施することにより福祉施策の利用を支援します。		
実績 (令和3年度)	窓口相談件数 1,428件 巡回相談件数 961件		

施策10 生涯にわたる学びやスポーツを通した 生きがいを支援します

区民の皆さまがスポーツや芸術などを楽しむことができるよう、スポーツ大会や文化関連事業などを開催します。また生涯を通して学んだ知識や成果を活かせるよう、学習の機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	4,583人	693人	4,600人

◆施策を推進する事業

スポーツ大会の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	区民の皆さまが気軽に参加できる、各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通した生きがいを支援します。	
実績 (令和3年度)	各種スポーツ大会の参加者 194人 (区長杯、バドミントン大会、ふれあいハイキング)	

文化関連展覧会等の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	- 区民美術展の開催 区民の皆さまの創作発表の場として、市民ギャラリー栄で区民美術展を開催します。 (10月11日(火)～13日(木)開催予定) - 文化関連事業の支援 地域文化振興のために区内各種団体と連携し展覧会を実施します。 目標：文化関連展覧会等の出展者及び来場者数 2,450人	
実績 (令和3年度)	文化関連展覧会等の出展者及び来場者 364人 (私たちの作品展)	

若者の芸術活動発信の場づくり事業

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

区内デザイン系学校、中部デザイン協会、国際デザインセンター及び文化振興事業団と連携し、各団体がデザインの取り組みを通じ、つながりを深めるとともに、デザインの重要性を理解し、大切にする風土づくりをすすめることを目的として「ナカクデザインプロジェクト2022」を実施します。
令和4年4月開催

実績 (令和3年度)

—

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

生涯スポーツの普及に向けた区全体の底上げ、意識向上のため、誰もが気軽に参加できて、安心・安全に楽しめるスポーツイベントを開催します。
目標：スポーツイベントの参加者数 100人

実績 (令和3年度)

中止

コロナ共存時代における都市型ウォーキングの推進

新規

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

「都心のオアシス」である久屋大通公園を活用し、専門のガイドの指導のもと、運動強度を調整しながら心拍数や体表面温度を管理して歩くことで最大の効果を引き出す「クアオルト®健康ウォーキング」を実施し、都心部における新たな形の健康づくりを推進します。
コース設計、ガイド養成、ウォーキング及び講演会の実施

実績 (令和3年度)

—

施策11

人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくりま

まちの姿
2

一人ひとりの人権が尊重され、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
人権関連事業の参加者数	280人	719人	450人

◆施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	人権尊重の理念を普及し、区民の人権に対する理解を深めることを目的とする啓発事業を実施します。		
実績 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染者、医療従事者やその家族への差別や偏見をなくす取組「中区シトラスリボンプロジェクト」を実施		
男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	男女がともにその能力と個性を発揮できる男女共同参画社会を目指すため、区独自の事業を実施することにより、地域において効果的に男女平等参画を推進します。		
実績 (令和3年度)	家族みんなで家事について考える「中区☆家事力テスト」を実施		
多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施		将ビ 予算	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	外国人の人権尊重への理解を深め、外国人に対する差別や偏見をなくすため、区民の多文化共生への理解促進に向けた取り組みをすすめます。 ・多文化共生推進講演会を開催します。 ・中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタに多文化共生推進ブースを出展します。		
実績 (令和3年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 387人		